

平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月11日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所

コード番号 9661

(氏名) 大谷信義

URL http://www.kabuki-za.co.jp

表者 (役職名) 代表取締役社長 代

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 高橋克彦

(TEL) 03-3541-5572

四半期報告書提出予定日

平成29年10月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績(平成29年3月1日~平成29年8月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	高	営業利	J益	経常利	l益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	2, 010	△0.6	263	9. 2	286	9.8	200	15. 8
29年2月期第2四半期	2, 021	△3. 2	241	13. 4	261	15. 2	172	3. 4
(注) 包括利益 30年2日期	2 四半期	1 090百	万円(72 2	%) 29年	2日期笙2四	半期	632百万円(<u>%)</u>

1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
円銭	円銭
16. 54	-
14. 28	_

(2) 連結財政状態

30年2月期第2四半期

29年2月期第2四半期

(こ) 定制的数 (7心					
	総資産	純資産	自己資本比率		
	百万円	百万円	%		
30年2月期第2四半期	28, 533	12, 326	43. 2		
29年2月期	27, 436	11, 301	41. 2		

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 12,326百万円

29年2月期 11,301百万円

2. 配当の状況

- : HD - 37 ////								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
29年2月期	_	0.00	-	5. 00	5. 00			
30年2月期	_	0.00						
30年2月期(予想)			_	5. 00	5. 00			

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日~平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

							(/ (27110	· // 10/1/01/01/07/17/
	売上高		営業利益	Ē	経常利益	益	親会社株主 する当期和	に帰属 i利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
诵期	4. 105 △	0.1	506	0.4	532	1. 7	361	4. 3	29. 85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
①以外の会計方針の変更
法無
会計上の見積りの変更
無
修正再表示

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年2月期2Q	12, 170, 000株	29年2月期	12, 170, 000株
30年2月期2Q	66, 877株	29年2月期	66, 048株
30年2月期2Q	12, 103, 754株	29年2月期2Q	12, 105, 462株

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 🛚	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(追加情報)	9
	(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあって、国内景気は総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループにおきましては、このような情勢のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,010,649千円(前年同期比0.6%減)、営業利益は263,473千円(前年同期比9.2%増)、経常利益は286,942千円(前年同期比9.8%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は200,185千円(前年同期比15.8%増)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、売上高は956,427千円(前年同期比0.6%増)となり、セグメント利益は418.383千円(前年同期比1.0%増)となりました。

食堂・飲食事業については、前連結会計年度にケータリング事業を縮小したことにより、売上高は370,667千円(前年同期比7.6%減)となったものの、製造部門集約の効果によりセグメント利益は22,119千円(前年同期はセグメント損失8.625千円)となりました。

売店事業については、売上高は683,554千円(前年同期比2.0%増)となったものの、セグメント利益は人件費等経費増により70,570千円(前年同期比7.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,097,013千円増加し、28,533,361千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ70,127千円増加し、1,159,474千円となりました。主な要因は、現金及び 預金の増加であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,026,885千円増加し、27,373,887千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による増加、有形固定資産の減価償却による減少であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ222,526千円減少し、1,211,447千円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ294,612千円増加し、14,995,469千円となりました。主な要因は、流動負債に振替えたことによる長期前受金の減少、繰延税金負債の増加であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,024,927千円増加し、12,326,445千円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の増加であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」と言う)は、前連結会計年度末に比べ74,277 千円増加し、1,051,986千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の収入は、451,270千円(前年同期は444,215千円の収入)となりました。これは主に、資金の増加要因として税金等調整前四半期純利益、減価償却費、資金の減少要因として長期前受金の減少、法人税等の支払額であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の支出は、1,818千円(前年同期は2,111千円の収入)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の支出は、375,175千円(前年同期は378,975千円の支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出、提出会社の配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、売上高は、不動産賃貸事業1,910百万円、食堂・飲食事業787百万円、売店事業1,408百万円の合計4,105百万円(前期比0.1%減)、営業利益は506百万円(前期比0.4%増)、経常利益は532百万円(前期比1.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は361百万円(前期比4.3%増)に修正いたします。

なお、通期の個別業績予想につきましても、当第2四半期累計期間の業績等を踏まえ、平成29年4月13日に発表しました業績予想数値を次のとおり修正いたします。

平成30年2月期の個別業績予想(平成29年3月1日~平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	ĵ	経常利	益	当期純利	J益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2, 041	0.3	457	△3.6	317	△3.4	26. 19

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	977, 708	1, 051, 986
受取手形及び売掛金	23, 135	21, 598
たな卸資産	33, 472	32, 724
繰延税金資産	16, 071	15, 104
その他	39, 224	38, 306
貸倒引当金	$\triangle 266$	△246
流動資産合計	1, 089, 346	1, 159, 474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	10, 242, 271	10, 014, 481
土地	6, 238, 098	6, 238, 098
その他 (純額)	225, 975	207, 804
有形固定資産合計	16, 706, 344	16, 460, 384
無形固定資産		
借地権	2, 613, 299	2, 613, 299
商標権	226	196
施設利用権	11, 908	11, 363
ソフトウエア	5, 143	3, 712
無形固定資産合計	2, 630, 577	2, 628, 572
投資その他の資産		
投資有価証券	6, 426, 080	7, 710, 033
長期前払費用	495, 281	486, 181
その他	91, 411	91, 411
貸倒引当金	△2, 694	△2, 694
投資その他の資産合計	7, 010, 079	8, 284, 931
固定資産合計	26, 347, 002	27, 373, 887
資産合計	27, 436, 348	28, 533, 361

(単	壮		7	_	Ш	1
1 =	11/	-	\neg		ш	,

	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
	(平成29年2月28日)	(平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	203, 115	210, 929
1年内返済予定の長期借入金	626, 000	317, 500
未払金	78, 906	134, 414
未払法人税等	53, 927	45, 192
前受金	399, 009	415, 205
賞与引当金	22, 854	24, 216
その他	50, 160	63, 989
流動負債合計	1, 433, 973	1, 211, 447
固定負債		
長期未払金	115, 770	115, 770
長期前受金	13, 200, 018	13, 053, 614
繰延税金負債	1, 249, 236	1, 692, 070
退職給付に係る負債	54, 818	59, 992
長期預り保証金	75, 774	71, 200
その他	5, 238	2,820
固定負債合計	14, 700, 857	14, 995, 469
負債合計	16, 134, 830	16, 206, 916
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 365, 180	2, 365, 180
資本剰余金	3, 256, 671	3, 256, 671
利益剰余金	3, 638, 338	3, 778, 003
自己株式	△291, 630	△296, 314
株主資本合計	8, 968, 559	9, 103, 540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 332, 958	3, 222, 904
その他の包括利益累計額合計	2, 332, 958	3, 222, 904
純資産合計	11, 301, 517	12, 326, 445
負債純資産合計	27, 436, 348	28, 533, 361

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
売上高	2, 021, 971	2, 010, 649
売上原価	1, 512, 667	1, 468, 463
売上総利益	509, 303	542, 185
販売費及び一般管理費		
人件費	162, 954	169, 691
賞与引当金繰入額	12, 021	13, 217
退職給付費用	5, 959	3, 471
租税公課	9, 963	15, 367
減価償却費	3, 304	3, 367
その他	73, 863	73, 595
販売費及び一般管理費合計	268, 066	278, 711
営業利益	241, 237	263, 473
営業外収益		
受取利息	30	18
受取配当金	21, 469	21, 622
その他	6, 279	7, 001
営業外収益合計	27,779	28, 641
営業外費用		
支払利息	7, 162	3, 353
その他	609	1, 819
営業外費用合計	7,772	5, 172
経常利益	261, 244	286, 942
特別損失		
事業再編損	16, 075	
特別損失合計	16, 075	<u> </u>
税金等調整前四半期純利益	245, 168	286, 942
法人税、住民税及び事業税	28, 875	36, 962
法人税等調整額	43, 473	49, 794
法人税等合計	72, 349	86, 757
四半期純利益	172, 819	200, 185
親会社株主に帰属する四半期純利益	172, 819	200, 185

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
四半期純利益	172, 819	200, 185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	460, 101	889, 945
その他の包括利益合計	460, 101	889, 945
四半期包括利益	632, 921	1, 090, 130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	632, 921	1, 090, 130

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	245, 168	286, 942
減価償却費	247, 122	248, 291
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△54	△20
賞与引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 3,438$	1, 362
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	$\triangle 6,542$	5, 174
受取利息及び受取配当金	△21, 499	$\triangle 21,640$
支払利息	7, 162	3, 353
事業再編損	16, 075	-
売上債権の増減額(△は増加)	4, 310	1, 536
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1, 423	748
仕入債務の増減額 (△は減少)	19, 906	7, 813
長期前受金の増減額(△は減少)	△146, 404	△146, 404
長期預り保証金の増減額(△は減少)	229	$\triangle 4,573$
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1, 902	3, 857
その他	91, 998	94, 184
小計	453, 556	480, 625
利息及び配当金の受取額	21, 499	21, 640
利息の支払額	△7, 155	△3, 334
事業再編による支出	△3, 160	_
法人税等の支払額	△20, 524	△47, 660
営業活動によるキャッシュ・フロー	444, 215	451, 270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3, 829	△2,818
保険積立金の払戻による収入	5, 940	-
その他		1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	2, 111	△1,818
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△308, 500	△308, 500
自己株式の取得による支出	△8, 622	△4, 683
リース債務の返済による支出	$\triangle 2,417$	$\triangle 2,417$
配当金の支払額	△59, 513	△59, 614
その他		40
財務活動によるキャッシュ・フロー	△378, 975	△375, 175
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	67, 351	74, 277
現金及び現金同等物の期首残高	985, 506	977, 708
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 052, 857	1, 051, 986

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書	
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計	神差領 (注) 1	計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	950, 651	401, 215	670, 104	2, 021, 971	_	2, 021, 971
セグメント間の内部売上高 又は振替高	87, 081	675	147	87, 905	△87, 905	_
11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	1, 037, 733	401, 891	670, 252	2, 109, 876	△87, 905	2, 021, 971
セグメント利益又は損失(△)	414, 049	△8, 625	75, 869	481, 293	△240, 056	241, 237

- (注) 1 セグメント利益又は損失(\triangle)の調整額 \triangle 240,056千円は、セグメント間取引消去 \triangle 10,967千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 229,089千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計	調登領 (注) 1	計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	956, 427	370, 667	683, 554	2, 010, 649	_	2, 010, 649
セグメント間の内部売上高 又は振替高	89, 312	432	274	90, 019	△90, 019	_
## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	1, 045, 740	371, 100	683, 829	2, 100, 669	△90, 019	2, 010, 649
セグメント利益	418, 383	22, 119	70, 570	511, 073	△247, 599	263, 473

- (注) 1 セグメント利益の調整額 \triangle 247,599千円は、セグメント間取引消去 \triangle 9,279千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 238,319千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。